

収支のバランスがとれた財政マネジメント

SDGsの ゴール・ 目標	11 住み続けられる まちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 
---------------------	--	---	---

実施項目名	沖縄県公共施設等総合管理計画に基づく県有財産の適正な管理	所管課	管財課
主な課題	施設利用者ニーズの変化や多様化に加え、老朽化施設が更新時期を迎えることから、県有施設の一元的な管理、長期的なマネジメントの実施による県有財産の有効活用に対応する必要があります。		
取組内容	沖縄県公共施設等総合管理計画に基づく各施設アセスメントを継続して実施し、中長期利活用方針を見直すことによる施設規模・配置・機能等の適正化及び各施設の長寿命化の推進によるコスト縮減の推進に取り組めます。		
取組による効果	維持管理計画の適正化・効率化、施設の長寿命化、計画的な改修・建替の実施による財政負担の平準化が図られます。		
県民から見た行政運営の変化(実施項目の目標)	各取組の推進により、公共施設の適切な配置、維持管理が実施されることで、施設利用者の安心・安全の確保、県民ニーズに対応した施設規模等の適正化、財政負担の平準化を踏まえた県有施設の更新等が図られます。また、県有財産の適正管理を推進することで県民への行政サービスの向上につながります。		

■具体的な取組

取組項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	達成目標
1 施設規模・配置・機能等の適正化	劣化度調査の実施	施設アセスメント評価の実施	中期利活用方針の決定	各個別施設計画の改訂	沖縄県公共施設等総合管理計画の改訂	中長期利活用方針を見直すことによる施設規模・配置・機能等の適正化
	活動指標	11施設	11施設	4施設		
2 施設の長寿命化の推進によるコスト縮減	大規模改修工事の実施(モデル事業)	大規模改修工事の実施(モデル事業)	大規模改修工事の実施(モデル事業)			施設の長寿命化の推進によるコスト縮減
	施設管理者ヒアリング	改修実施検討マニュアル作成	施設管理者に対する説明会	大規模改修工事の技術支援業務	大規模改修工事の技術支援業務	
活動指標	2施設	4施設	4施設			

■成果指標

成果指標名	基準値 (R3又はR4)	年度ごとの目標値			
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
1 中期利活用方針に向け取組む施設数	11施設 (R4実績)	11施設	4施設	—	—
2 長寿命化工事実施施設数	2施設 (R4実績)	4施設	4施設	—	—

【参考】これまでの主な取組

令和元年度～令和3年度 大規模改修工事(7施設21棟)を実施した。